補助金・交付金チェックシート(No.1)

補助金名 (交付金名)	青少年自立支援活動費補助金	開始 年 度	平成24年度
----------------	---------------	-----------	--------

団 体 名	個人補助(自立援助ホーム入所者)
-------	------------------

助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	自立援助ホーム入居者に係る自動車運転免許取得費補助要綱
-------------------------	-----------------------------

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	自立援助ホームの入所者の就労および自立を促進するため、自立援助ホーム入所者が普通運転免許を取得する際の費用の一部を補助するものである。
目 的	(目 的) 自立援助ホーム入所者が、退所後に就職しやすいように普通自動車運転免許を取得する際、経済的な支援を行う。
・ 効 果	(効 果) 就労に向けた青少年の自立に寄与する。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金		計
		市	その他					
収 入	26	100						100
	27	100						100
	28	0						0
	29	0						0
	30	0						0
	支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等		
26				0				0
27				0				0
28				0				0
29				0				0
30				0				0

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	青少年自立支援活動費補助金
----------------	---------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	☐	☐	※ 本事業は、サイレントマイノリティーの救済措置としての行政の役割であり、本設問はなじまないものとする。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	☒	☐	自立援助ホーム入所者の就労および自立を促進する。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	☐	☐	入所者が就職に必要な自動車運転免許を取得できるよう支援するものであり、運営補助ではないことから自主性の視点に合致しない。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	☒	☐	入所者が就職に必要な自動車運転免許を取得できるよう支援するものであり、補助が最適である。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	☐	
2	補助金等の使途は適切である	☐	
3	積算基準は定められている	☐	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	☐	
5	前年度繰越金は生じていないか	☐	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	☐	
7	経常経費の節減に努めているか	☐	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	青少年自立支援活動費補助金
----------------	---------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)
<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度新規事業 ・平成26年実績 1件 100千円 ・平成27年実績 1件 100千円
(達成状況)
平成26～27年度に実績があり, 今後において, 自動車免許取得が就職の際に有利になるものと期待できる。

※継続事業は, 直近の実績 新規事業は, 効果のみ記載してください。

(評価)	(理由)
十分効果をあげている ☐ 一定の効果をあげている ☐ 効果が疑問である ☐ その他 ☒	直近3か年の利用実績は無いが, 補助金の支出によって, 入所者の就業につながっていることから, 今後も事業を継続する必要がある。

○今後の方向性

☒ 現行のまま補助を継続	→	(見直しの内容)
☐ 見直したうえで補助を継続		(見直しの時期)
☐ 廃止		
☐ その他		
(廃止の理由)	(その他の内容)	
(廃止の時期)		

○終期の設定

終期設定	☐ 終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
令和 3 年度	☒ 終期到来時に再検討	令和 3 年度